

姫路赤十字看護専門学校 学生たちの様子

姫路赤十字看護専門学校では、毎日、学生の活気ある声が響いています。そんな学生たちの様子をお伝えします。

1年生 入学してから看護に関することを学習しています。演習や実習も始まり、初めて経験することはばかりで、多くのことを吸収しています。

ベッドメイキング
しわがないベッドを作るために何度も練習します!

血圧測定
脈拍を探すのに全集中!

赤十字救急法養成講習

基礎看護学実習I
姫路赤十字病院での初実習

多職種を知る実習
学校長にインタビュー

2年生 授業内容が専門的になります。2年生が中心になって学校行事の企画・運営をしています。

ナイチンゲール祭
学校でのキャンドルサービス。動画配信中です!

オープンキャンパス
ぜひ、看護学校に来て下さいね!

妊婦さんの観察
モデル人形で確認

3年生 臨地実習で看護師や患者さんからたくさんのことを学ばせて頂いています。看護師国家試験に合格すると看護師です。自分の理想とする看護師を目指して日々がんばっています。

臨地実習

電子カルテで患者さんの状態を確認

第4ブロック 合同災害救護訓練

帝王切開の立会い前で緊張しています

コロナ禍ですが、学生は日々いろいろなことにチャレンジしています。相手のことを思いやり、看護のすばらしさを実感しながら、成長してくれることを願っています。

ぼうさいこくたい2022がHAT神戸を中心とするエリアで開催されます!

“防災推進国民大会(通称「ぼうさいこくたい」)2022”が近畿圏では初めてHAT神戸を中心とするエリアで10月22日(土)・23日(日)10:00~17:00(2日目は15:30まで)の2日間開催されます。日本赤十字社も会場での出展や、救急法競技大会を開催します。

ぼうさいこくたい2022×青少年赤十字創設100周年記念 兵庫県赤十字救急法競技大会

日時 令和4年10月22日(土)
時間 10:00~16:00(予定)
場所 国際健康開発センター(I.H.Dセンタービル) 9階国際会議室(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1)



講習会のご案内

オンライン講習の日程

講習内容	開催日	時間
災害への備え(大雨・土砂災害編)☆【防災セミナー】	10月12日(水)	10:30~11:30
みんなで学ぼう! 応急手当【救急法】きずの手当	10月12日(水)	14:00~15:00
あなたは大切な人を救えますか?【救急法】一次救命処置	10月31日(月)	10:30~11:30
こどもにAEDって使えるの?【幼児安全法】乳幼児の一次救命処置	10月31日(月)	14:00~15:00
今、考えよう! 自分の健康☆【健康生活支援講習】健康な高齢者をめざして	11月14日(月)	10:30~11:30
知っておきたい急病・手当の基本☆【救急法】急病の手当	11月14日(月)	14:00~15:00
こどもにAEDって使えるの?【幼児安全法】乳幼児の一次救命処置	11月25日(金)	10:30~11:30
ちょっと知ってみたい。認知症 ☆【健康生活支援講習】地域で支える認知症	11月25日(金)	14:00~15:00

☆印の講習は講義のみです。それ以外は実技を含みます。

対面式の講習の日程

赤十字基礎講習(1日の講習)	11月3日(木・祝)13:00~17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
救急法救急員養成講習(2日間の講習)	12月24日(土)・25日(日)9:30~17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部災害救護支援センター(兵庫県三木市)
救急法基礎・救急員養成講習(3日間の講習)	12月3日(土)・10日(土)・11日(日)9:30~17:30(初日は13:00~17:30) 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
幼児安全法支援員養成講習(2日間の講習)	11月5日(土)・6日(日)9:30~17:00 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
健康生活支援講習支援員養成講習(2日間の講習)	12月17日(土)・18日(日)9:30~16:30(最終日は9:30~17:10) 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

講習についての最新情報は、ホームページにて随時発信しています。ホームページにてご確認ください。お電話にてお問い合わせください。

講習に関するお問い合わせ

Tel.078-241-1499

ホームページ(講習のページ)

<https://www.hyogo.jrc.or.jp/lecture/>

※隔月(奇数月)に発行しています。

日本赤十字社 兵庫県支部
Japanese Red Cross Society

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号 TEL.078-241-9889 FAX.078-241-6990

赤十字 兵庫 検索 <https://www.hyogo.jrc.or.jp/>

ひょうごの赤十字9月号 [2022年9月1日発行]



青少年赤十字は創設100周年を迎えました!

いのちと健康を守る活動にご協力感謝いたします。

■ ホームページ
<https://www.hyogo.jrc.or.jp/>
■ インスタグラム
https://www.instagram.com/nisseki_hyogo/
■ Facebook
<https://www.facebook.com/nisseki.hyogo/>

Instagram

facebook



- ・兵庫県日赤有功会が令和4年度総会を開催
- ・第1回赤十字防災ボランティア実践研修会を開催
- ・関西学院大学において献血を実施しました
- ・青少年赤十字創設100周年記念プロジェクトを実施しました
- ・姫路赤十字看護専門学校 学生たちの様子
- ・「ぼうさいこくたい 2022」のお知らせ



兵庫県日赤有功会が令和4年度総会を開催

6月30日(木)、令和4年度兵庫県日赤有功会総会が兵庫県支部にて3年ぶりに開催され、61名が参加しました。兵庫県日赤有功会は、赤十字活動への支援を通じて国の褒章や日本赤十字社有功章等を受章された方々で構成された組織で、社会福祉や世界平和に寄与するため、日頃から赤十字活動を支えてくださっています。

総会では、会員相互の親睦を図る取組みや赤十字活動への支援と併せて「令和3年度事業報告・決算」、及び「令和4年度事業計画・予算」について審議され、原案のとおり承認されました。また、昭和10年生まれの11名の方が米寿を迎えられ、総会に出席された3名の方に桑田会長からお祝いを贈呈しました。



▲米寿を迎えられた、(左から)畑登さん、伴亨さん、佐々木和子さんと桑田会長

第1回赤十字防災ボランティア実践研修会を開催

7月3日、「令和4年度第1回赤十字防災ボランティア実践研修会」を開催し、特別赤十字奉仕団員や個人登録の防災ボランティア33名が参加しました。本研修では、日本赤十字社のこころのケア指導者から「防災ボランティアのためのこころのケア」というテーマで、災害時における被災者への接し方やボランティアの安全と健康管理などをお話いただきました。

グループワークでは、被災者や防災ボランティアの立場になって被災状況を想定したディスカッションが行われました。参加者からは「被災者だけでなく、支援する側にもストレスがかかっていることがわかった。」「年齢・立場による感じ方の違いについて考える機会になった。」「傾聴の大切さを改めて知ることができた。」などの感想がありました。参加者の多くは初対面でしたが、幅広い年齢層の参加により様々な視点の意見が飛び交い、新たな発見の場となりました。



関西学院大学において献血を実施しました

6月30日から7月1日にかけて、関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス内にて献血を実施しました。関西学院大学宗教総部献血実行委員会が中心となって広報や当日の運営を行っており、気温が30°Cを越える真夏日となりましたが、2日間で114人に献血にご協力いただきました。

法学部3年生の倉富委員長は、「入学した年に新型コロナウイルス感染症でオンライン授業となり学校に通うことができなくなりました。コロナ禍の学校生活で何か特別なことをしたいと考えていた中で献血実行委員会に入りました。献血推進は関学の伝統ある活動で、自分たちでポスターやビラを作って宣伝したことにより関学生がたくさん来てくれるのがうれしい。若い人の献血数が増えたらいいなと思って活動していますが、まずは献血がどのようなものか知ってもらい不安を取り除くことができればと思っています。」と話してくれました。

初めて献血をしたという法学部1年生の大塚翔さんは、「関学と赤十字が協力して献血活動を行っているので、以前から献血に参加してみたいと思っていた。学内では同じ年代の学生が4~5人で呼びかけてくれたので参加しやすかったと思います。検査や献血では、針を刺す場所がワクチン接種とは異なる部位だったり、いろいろ初めての体験がありましたが、看護師さんがとても丁寧に対応してくれたので大丈夫でした。関西学院大学は“Mastery for Service”をスクールモットーにしており社会奉仕をとっても大切にしている大学なので、献血をしたことによって関学の一員になれたような気がします。」と笑顔を見せてくれました。暑い中、一生懸命呼びかけていただいた実行委員会の皆さん、お忙しい中、献血にご協力いただいた方々、本当にありがとうございました。



いのちと健康を守る赤十字活動は
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。
活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます
〒 □口座記号番号:01110-0-1136
□口座加入者名:日本赤十字社兵庫県支部
※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。

青少年赤十字創設100周年記念プロジェクトを実施しました

青少年赤十字のはじまりは第一次世界大戦中、カナダ、アメリカ、オーストラリアの生徒たちが、赤十字を通じて、戦争に苦しむ人々をなぐさめ、励ますために手紙や包帯、慰問品などを届けたことで誕生しました。

日本の青少年赤十字は、1922(大正11年)に滋賀県の守山尋常高等小学校(現在の守山市立守山小学校)で「少年赤十字」として誕生。赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献する人間に成長できるようにとの願いを込めたこの活動は、2022(令和4年)に100周年を迎えました。

7月29日には、誕生の地となった滋賀県守山市において、「青少年赤十字創設100周年記念滋賀県青少年赤十字大会」が開催され、兵庫県支部からも青少年赤十字賛助奉仕団委員長や職員が参加しました。

8月9日には、兵庫県支部において青少年赤十字創設100周年記念プロジェクトが実施され、加盟校から44名が参加しました。

午前中に赤十字の歴史やリーダーシップの学習をした後、午後には救急法講習を受講し、青少年赤十字創設100周年記念ダンス企画を実施しました。GLAYの楽曲「YOUR SONG feat. MISIA」に合わせてダンスを踊り、それを動画にしたものを本社にエントリーしました。本社がまとめた動画は、青少年赤十字公式Instagramや日本赤十字社ホームページに掲載される予定です。参加者からは、「赤十字の学習を通して多くのことを学ぶことができ、また、青少年赤十字が100周年を迎えたことは改めてすばらしいことだと思った。」「AEDを使った心肺蘇生を習ったことで、そのような状況になった時には勇気を出して行動したい。」「ダンス企画は他校のメンバーと楽しく踊れて有意義な時間を過ごせた。」などの感想がありました。



▲守山尋常高等小学校の少年赤十字団旗授与式



遺言・相続財産・お香典でのご協力について
「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出が増えています。日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。
お問い合わせは ☎0120-078-456(振興課)まで